

## 「日常の中の看護を見つける」

GW を活用して何気ない日常を看護の視点で見る力を育てましょう 😊

学籍番号

氏名

## ① GW 中に“看護かな?と思う場面”を1つ見つけよう 🌸

その場面はどんな場面でしたか?(いつ・どこで・誰に・何があった)

(家族・自分・外出中などなんでもOK、健康に関わることをみつけよう)

例:家族の体調不良への対応、高齢者への声かけ、混雑時の配慮、自分の体調管理など



祖母と一緒にスーパーに買い物に行った。祖母は足が悪く歩くのがゆっくりであった。レジで並んでいたとき、後ろの人が並んでいて祖母が焦った表情になり「遅くてごめんね」と何度もいっていた。その時店の人が「大丈夫ですよ、ゆっくりで大丈夫です」と笑顔で声をかけていた。

## ② その場面を通して気づいたこと(感じたこと)はなんですか? 🌱

店の人の一言で祖母の表情が安心したように変わった。また、周囲の状況によって祖母が焦ってしまうことにも気づいた。祖母は普段は落ち着いているが、人に迷惑をかけていると感じると不安になるのだと思った。店の人の声掛けは時間的な配慮だけでなく、気持ちへの配慮になっていると感じた。

## ③ 看護として大事だと考えたことはなんですか? 💖

この場面から、相手のペースを尊重することや安心させる言葉かけが大事であると考えた。看護でも患者が看護師に気遣ってしまう場面があると思う。その時に「大丈夫ですよ」と伝えることで、不安を軽減できるのではないかと考えた。私は相手の行動だけでなく気持ちにも目を向けた関りをしていきたい。